

家族の絆を大切に！

御厨小学校落成記念講演会

御厨地区青少年健全育成会議（西崎光会長）主催の講演会が9月8日、御厨公民館で開催されました。

これは同会議が御厨小学校の新校舎の落成を記念し、子どもの健全育成などを目的に開催したものです。

この日は、唐津市の東雲寺住職渡辺隆山さんが「家庭の絆」と題して講演。渡辺住職は「病気になり家庭の絆の大切さを自覚し、絆も深まった。皆さんも家庭の絆を大切にしてほしい」と話しました。

この日集まった御厨小学校の保護者や地域住民など約150人は、ユーモア交じりの渡辺住職の話に聞き入っていました。



交通安全を願って

交通安全啓発キャラバン隊

内閣府が主催する交通安全啓発キャラバン隊のメッセージ伝達式が9月8日、松浦市役所で行われました。

内閣府は地域住民の交通安全意識を高めることなどを目的に「交通安全啓発キャラバン隊」を全国7つのコースに派遣し、内閣府特命担当大臣のメッセージを伝達し、キャンペーンなどを行っています。

この日は、県のキャラバン隊約20人が来庁し、県交通安全母の会連合会の上田すず子会長が同大臣からのメッセージを読み上げました。友広市長は激励の言葉とともに「交通ルール 守って巡る 松浦海鮮街道」と書いた色紙をキャラバン隊に渡しました。



ソフトボールとバレーボールで熱戦

あこう旗争奪戦

あこう旗争奪ジュニアソフトボール大会とバレーボール大会が9月11日、鷹島総合運動公園や鷹島スポーツ・文化交流センターなどで開催されました。

同町里免の住吉神社にある「あこうの樹」（県天然記念物指定）のように、少年期をたくましく過ごし、スポーツを通じて明るく健全な精神を養うことを目的として、毎年開催しています。



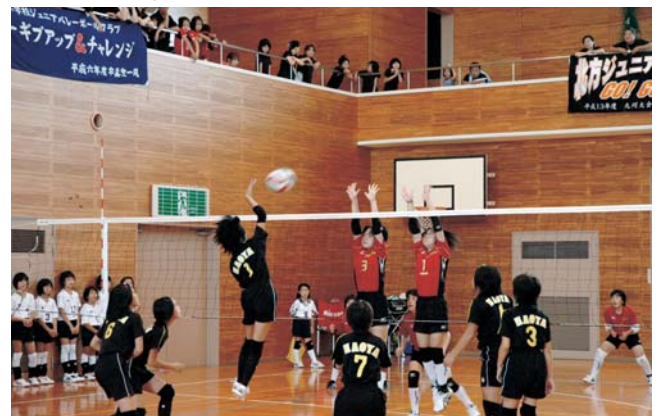
大会唯一の女性ピッチャー、大崎チームの大原知夏さん

今大会には、市内や近隣市町からソフトボール12チーム、バレーボール32チームが出場。保護者などの声援を受けながら、選手は各競技で熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです（市内チームのみ掲載）。

【ソフトボール】①今福少年ソフト ②鷹島ホークスA

【バレーボール】2位パート②青葉バレーボールクラブ（御厨小）

3位パート②松浦ジュニアバレーボールクラブ（志佐小）



直谷チームのブロックに飛ぶ青葉チームの選手

救命の方法を学ぶ

松浦市危険物安全協会

松浦市危険物安全協会（深見勝之会長）が9月14日、文化会館で普通救命講習を受講しました。

業務上危険物を取り扱うことから救命に関する知識を身につけようと企画。この日は、敷地内に油タンクがある企業などの従業員約20人が参加し、人工呼吸や心臓マッサージ、AEDの操作の方法などを約3時間学び、全員が修了証を受け取りました。

また終了後、同施設前で大村消防学校からきた地震体験車で関東大震災などの地震の揺れを体験しました。



無病息災を祈願し奉納相撲

宮地嶽神社奉納相撲大会

無病息災を祈願する奉納相撲大会が9月14日、鷹島町の宮地嶽神社で行われました。

この行事は、阿翁地区（一丸祐治地区長）の主催で、同神社の例祭に合わせ毎年開かれています。

この日は、地区の子ども約20人と大人10人が土俵入り。力のこもった取組に、集まった観客からは盛んな声援が送られました。また、県の無形民俗文化財に指定されている「島踊りしまおどり」の一つである「大幟おおのぼり（六本幟）」の中の阿翁地区の幟も奉納されました。



楽しくパウンドケーキ作り

松浦東高等学校

松浦東高校の生徒と今福小学校の6年生が9月10日、同高校でミニパウンドケーキを作りました。

ケーキ作りは、同高校が地域貢献の一環として実施したもので、この日は、同小6年生33人が参加。同高校食品科学科18人に指導を受けながらミニパウンドケーキ作りに挑戦しました。同科3年生の川原忠貢さんは「小学生は覚えがよく上手に作っていました」と話し、同小6年の富田あかねさんは「やさしく教えてくれたお兄さんのおかげで楽しく作れました」と話していました。



市内小中学校へAEDを寄贈

JAながさき西海・JA共済連県本部

ながさき西海農業協同組合（JAながさき西海）と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）長崎県本部が9月13日、市内の小中学校に15台の自動体外式除細動器（AED）を寄贈しました。

JA共済では社会貢献の一環として交通事故未然防止活動や交通事故救急救命装置の普及などの交通事故対策活動に取り組んでいます。この日は、同組合野口邦明常務理事と松野純介共済部長が教育委員会を訪れ、松尾教育長にAEDを手渡しました。

